

平成25年度予算に対する

各党派の意見表明・討論

平成25年度一般会計ほか、4特別会計予算を審査するため、今定例会初日に議長を除く全議員により、予算特別委員会(委員長 中島力、副委員長 土屋ひとし)を設置し、15日間にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。各党派から出された意見表明・討論の要旨は、次のとおりです。

持続可能な財政運営の堅持と区民福祉向上を 練馬区議会自由民主党(16人)

厳しい状況下で予算を有効に生かすには「選択と集中の更なる徹底」の基本方針を貫き、主要施策の着実な推進により区民福祉の向上を図るべきとの観点から以下要望する。【都区財調・財政計画】①景気回復のために国と地方自治体が緊密な連携と国の経済対策等への速やかな対応を。②税制改正に伴う財調の交付金額の増減については特別区の主張をまとめ、都側と協議を。③事務事業総点検への取組を評価する。平成25年度ではその取組を全事業に拡げ、更に財政効果を上げる努力を。④財政白書は区民に区の財政規律維持のための認識を共有してもらえよう活用を。⑤グリーンペーパー作成の検討を。⑥限られた財源を効果的・効率的に最大限に活用し、また区民の協力を得ながら、持続可能な財政・区政運営に向け努力を。⑦区議会の外郭団体

への関与のあり方の検討を。【議会費・総務費】①積極的海外都市との交流事業を進め、新たな海外都市との交流協定の模索を。②報道対応のために全庁的な広報に関するプロジェクトチームを設置し、プロジェクトチームを設置し、区内外に様々な発信が出来る努力を。③区民防災組織を育成強化するため、区としてガソリンの備蓄の検討、スタンバイの活用方法の周知、AEDの消防団への配備を。【区民費・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計】①出張所の事務処理件数の減少を受け、IT化や社会状況の変化を踏まえ、行政改革の一つとして自動交付機等の活用により区民の利便性向上を。②災害時に力を発揮することや期待される、自衛隊・消防署・警察署に対し、平素から交流・連携を保ち、かつ、O Bの有効活用を。③国民健康保険制度を持続可能な制度とするために、広域化を視野に入れた体制整備を。【産業経済費・地域文化費】①マル経融資等、融資制度の充実を図ると共に、区内事業者への周知を。②国の中小企業補助事業を活用し、区内産業の活力向上に資する対応を。③区の事業に関わる発注・委託等については、区内事業者の増加を図ると共に、発注等を確保できるように各所管を一元化する専門管理職の制度化を。④区内共通商品券の利用促進策や区内共通ポイントカード事業等を行う商店街振興策の拡大を。⑤産業振興公社での事業であるビジネスサポートセンター計画の積極的な推進を。⑥農業の担い手・支え手の育成のために人材派遣のような仕組みの検討を。⑦練馬式CSAを確立し、作る人、買う人が支え合う仕組み作りを。⑧2020年オリンピック東京招致致気運醸成事業の窓口となる区も事業の周知と適切な申請に協力を。⑨スポーツ都市練馬区宣言を早期に行い、区のスポーツ振興策の柱に。⑩ねりまシテイマラソンの早期実現に向け努力を。【保健福祉費・介護保険会計】①区が助成している介護サービス事業者への適時・適切な指導・監督を。②介護事業者や職員のモチベーションを向上させる仕組みの検討を。③喫緊の課題である4館目の高齢者センターの早期建設を。④生活保護受給世帯の子供お

よび生活困窮世帯の子供対象に、学習の機会を増やし、また、稼働年齢層の就労支援や就労継続支援の充実を。⑤健康診査・がん検診の受診率向上の推進を。⑥「病床確保」は、国・都・区が緊密な連携を取り、着実に推進を。【環境費・都市整備費・土木費・公共駐車場会計】①区内清掃工場の建て替え工事については、区内事業者および区民雇用の活用を清掃一部事務組合へ強く要望を。②鉄道高架事業延伸の取組と、都市計画道路の整備促進を。③LRT、BRT等の新交通システム導入の調査、研究を。④消防署、警察署、地元町会等の協力を得て、空き家・廃屋等の事件・事故の未然防止を。【教育費】①学校週6日制にまた、二学期制は三学期制への移行を。②いじめに対する教師の指導力向上を。③不登校児童への適応指導教室の更なる取組強化を。④小中一貫教育と施設一体型校整備の推進を。⑤道徳教育の充実を。【こども家庭費】①子供たちを携帯電話等の使用による犯罪から守るために家庭、学校、地域、区が緊密に連携して予防対策を。②薬物乱用防止教育の対象学年は小学6年生から5年生に。③小・中・高校生徒の避難拠点での防災訓練への参加を。④保育所、児童クラブの委託化計画の推進を。⑤保育料の見直しと滞納解消を。⑥こども医療費を持続可能な制度とするため、利用者一部自己負担導入の検討を。【公債費・諸支出金・予備費・一般会計歳入】①広告料収入の拡大を。②区の固有資産の積極的な利・活用の推進を。

【議会費・総務費】①区立施設のエレベーター内に飲料水や非常食等を。②管理職を対象にした広報戦略の研修と広報監の設置を。③ツイッターでの区政情報の発信を。④全避難拠点に応急給水用のスタンドパイプの活用を。⑤消防団分団事務所の整備に支援を。⑥階段用避難車のメンテナンス経費の補助の増額を。⑦避難拠点での組み立て式トイレの設置の現況調査を。【区民費・国保会計・後期高齢者会計】①区民事務所・出張所のあり方は、各地域の実情に合わせて丁寧な進め方を。②観光や地域情報を載せた多機能型地域案内板の作製と住居表示にアニメキャラクターを。③がん先進医療ローン利子補給制度創設とサポート体制の充実を。④薬の総合的なコールセンターの開設を。【産業経済費・地域文化費】①果樹を活用した体験農園事業の拡充を。②練馬区歴史文化基本構想の策定を。③マラソン教室の開催を。④買い物支援事業に、福祉の視点も入れて発展を。【保健福祉費・介護保険会計】①障がい者の就労の場として特例子会社を区内に誘致を。②女性の健康週間のさらなる周知を。③生活保護世帯の子どもの学習支援を石泉地域でも。④新病院設置に向けての具体的な結果を。⑤思春期世代の健康に関する冊子の作成を。⑥順天堂練馬病院の増床を。⑦全グループホームへスプリングラーの設置を。⑧口腔がん予防に関する講演会や検診に助成を。【環境費・都市整備費・土木費】①LED電球の購入補助を。②区民にPM2.5の最新情報の周知を。③区民交通障害保険の加入を4月以降も。④区内公共施設へ外壁用新型太陽光発電装置の設置を。⑤新たな緑化技術で校庭芝生化や壁面緑化のさらなる推進を。⑦関越自動車道高架下に整備されるリサイクルセンターに太陽光パネルや壁面緑化を。【教育費】①緊急一斉メールを、私立幼稚園などの子ども関連施設や障がいを持つお子さんの保護者にも導入を。②エビペンを教職員や保育職員が使用できるように講習を。業者育成・指導であること。

防災対策の推進と区民の健康を守ります！

練馬区議会公明党(12人)

平成25年度区一般会計予算および4特別会計予算に賛成する。公明党が要望してきた区立小中学校などの保護者を対象に緊急一斉メール連絡網を導入、学校施設の非構造部材の耐震化の総点検および改修、高齢者に対する施策として特別養護老人ホーム3施設190床、都市型軽費老人ホーム9施設170床の開設、保育所待機児童の解消を目指し、505人の定員増など予算化したことを高く評価する。【都区財調・財政計画】①区民負担を求めめる前に職員定数減などの行政改革を。②引き続き投資的経費の基準財政需要額の拡大を。③決算剰余金が発生しないよう精査した予算組みを。④新たな財源の獲得のため、広告の専管組織の設置を。⑤総合体育館や練馬文化センターにネーミングライツの活用を。【議会費・総務費】①区立施設のエレベーター内に飲料水や非常食等を。②管理職を対象にした広報戦略の研修と広報監の設置を。③ツイッターでの区政情報の発信を。④全避難拠点に応急給水用のスタンドパイプの活用を。⑤消防団分団事務所の整備に支援を。⑥階段用避難車のメンテナンス経費の補助の増額を。⑦避難拠点での組み立て式トイレの設置の現況調査を。【区民費・国保会計・後期高齢者会計】①区民事務所・出張所のあり方は、各地域の実情に合わせて丁寧な進め方を。②観光や地域情報を載せた多機能型地域案内板の作製と住居表示にアニメキャラクターを。③がん先進医療ローン利子補給制度創設とサポート体制の充実を。④薬の総合的なコールセンターの開設を。【産業経済費・地域文化費】①果樹を活用した体験農園事業の拡充を。②練馬区歴史文化基本構想の策定を。③マラソン教室の開催を。④買い物支援事業に、福祉の視点も入れて発展を。【保健福祉費・介護保険会計】①障がい者の就労の場として特例子会社を区内に誘致を。②女性の健康週間のさらなる周知を。③生活保護世帯の子どもの学習支援を石泉地域でも。④新病院設置に向けての具体的な結果を。⑤思春期世代の健康に関する冊子の作成を。⑥順天堂練馬病院の増床を。⑦全グループホームへスプリングラーの設置を。⑧口腔がん予防に関する講演会や検診に助成を。【環境費・都市整備費・土木費】①LED電球の購入補助を。②区民にPM2.5の最新情報の周知を。③区民交通障害保険の加入を4月以降も。④区内公共施設へ外壁用新型太陽光発電装置の設置を。⑤新たな緑化技術で校庭芝生化や壁面緑化のさらなる推進を。⑦関越自動車道高架下に整備されるリサイクルセンターに太陽光パネルや壁面緑化を。【教育費】①緊急一斉メールを、私立幼稚園などの子ども関連施設や障がいを持つお子さんの保護者にも導入を。②エビペンを教職員や保育職員が使用できるように講習を。業者育成・指導であること。

【こども家庭費】①ノーパダイーズパークフェクトの親支援講座の拡充を。②母子手帳の交付は保健師のいる保健相談所等で。③認可保育所と認証保育所の保育料の平準化を。④待機児童解消に向けて着実に保育所増設を。⑤東京都の家庭的保育事業のスマート保

育を活用されたい。⑥びよびよの乳幼児一時預かりの拡充を。【公債費・予備費・歳入】①特定目的基金は、目的を明確にして条例に明記し、取り崩しと積立については、法令のつとめて対処を。②消費税税率アップの改正時には、都に都区財政調整交付金の配分の見直しを。③区外在住の職員にふるさと納税の勧奨を。

常に事業見直しを行い適正な事業執行を 練馬区議会民主・無所属クラブ(5人)

持続可能な財政運営と効果的かつ効果的な事業執行となるよう、強く要望し賛成する。【都区財調・財政計画】①産業活性化を図り納税力向上を。②施設に係る経費を年単位で公開しあり方の研究を。【議会・総務】①法令に基づいた安全衛生委員会開催を。②要援護者名簿活用の訓練強化を。③行政評価委員会の拡大と区民参加体制構築を。【区民・国保会計・後期高齢者会計】①自動交付機、コンビニ収納も含め出張所見直しを。②区民事務所の増設を。③生産人口世代に皆保険加入の意義の啓発を。④後期高齢者への薬剤提供のあり方の研究を。【産業経済・地域文化】①季節湯事業の拡大を。②地場産農産物活用に支援を。③移動自転車販売の実施区域拡大を。④町会掲示板の防風雨対策を。【保健福祉・介護保険会計】①地域ケア会議の充実を。②禁煙支援策の充実を。③特定不妊治療に柔軟な助成を。④一般不妊治療に助成を。⑤災害時ペット対策の強化を。⑥介護給付費適正化の目的は事業者育成・指導であること。

【環境・都市整備・土木】①電気自動車用のインフラ整備を。②保谷駅周辺まちづくり推進を。③みどりバス南大泉ルート変更の広報徹底を。④自転車保険加入促進を。⑤駐輪場の長期駐車車両対策を。【教育】①小中学校、スポーツ団体に体罰禁止の徹底を。②学校防災整備の充実を。③屋根貸し方式導入を。④一斉メールのスムーズな運用開始を。⑤図書館ポーター育成、支援の充実を。⑥児童用新聞の配置拡大を。【こども家庭】①休日保育の見直しを。②乳幼児健診をより充実を。③家庭・検診から見た要保護児童の体制は全庁的な取組みで。④こども医療費助成の検証を。【公債・諸支出・予備・歳入】①犬の登録、狂犬病接種向上を。②新型インフル対策を。③ねり丸とねりコレの連携を。



*3グリーンペーパー：特定の政策決定の過程において、議論のたたき台とする提案書。
*4CSA：「ミニミニマイ・サポーターズ・アグリカルチャー」の略。地域支援型農業。
*5LRT：ライト・レール・トランジットの略。低床の路面電車などを活用した新交通システム。
*6BRT：バス・レイビッド・トランジットの略。鉄道の軌道を舗装して、バス専用道を作り、定時で速い運行を可能とするバス高速輸送システム。

*7エビペン：食物アレルギーによるショック時に、患者に用いる自己注射薬。

間違った選択に反対！区民生活支援を優先に生活者ネット・市民の声・ふくしフォーラム(5人)

安定雇用の拡大や子育て・介護支援の充実など優先すべきは生活課題の解決。

①仮設建築など建築基準法違反問題の対応で負担増。第三者調査を実施し、区長責任を明確に。②認可保育所を基本に増設を急げ。すべての乳幼児が保育を受けられる体制の確保を。③いじめ対策は懲罰の強化ではなく、教員の加配・事務負担の軽減で、共感と相互信頼に立つ学級集団づくりを。④学校外に子どもが救済を求める第三者機関(オンブズパーソン)の設置を。

⑤放射線危機管理ガイドラインは最悪の想定、具体的な対応を示せ。⑥原発に頼らない社会をめざし、省エネの取組みを強化せよ。⑦関越道高架

下の施設建設計画は白紙に。住民参加で再検討を。⑧外環道、青梅街道ハーフインターチェンジ、地上部街路「外環の2」、大泉二中を分断する道路補助135号線は、住民合意を優先し、強引に進めるな。

⑨生活圏である中学校区エリアごとに住民参加の福祉資源を調査せよ。⑩空き家等の活用で異世代によるシェアハウスに取組み、高齢者の住まい確保を。⑪高齢化がすすむ中で必要な買い物支援事業は本格実施に向けた検証、NPO支援の継続を。⑫こども発達支援センターは1人の子が通所できる回数が少ないといった課題を改善せよ。⑬がん検診の啓発は講演の時間帯や場所を工夫し、参加を広げよ。



予算特別委員会

⑭生活保護は利用者の経済的・日常生活の自立、社会とのつながりをつくるという観点に立ったプログラムの充実を。⑮国民健康保険・後期高齢者医療の制度見直しを国に求めよ。国保保険料が急増する世帯の軽減措置を継続せよ。⑯昨年の介護報酬改定による在宅介護事業者の課題を把握し、国に改善・支援を求めよ。⑰男性介護者、認知症家族の支援、高齢者虐待に関する啓発を工夫し、虐待防止を。

違法建築、保育園待機児など区の責任果たせ 日本共産党練馬区議団(4人)

一般会計、国保、介護保険、後期高齢者医療の4会計予算に反対する。

反対理由は、1千486名が認可保育所に入らず、特養待機者2千802名と深刻な実態を解決できず、プレミアム商品券打ち切りなど経済対策が大きい後退。国保料は低所得層ほど負担が重く、特に扶養家族が多い世帯ほど負担増なのに、軽減策はおざなり。

その一方で、外環道前提のまちづくりや大泉学園駅北口再開発など開発予算は、聖域化した予算である。

財政が厳しい時だからこそ、開発優先をやめ、くらし、福祉の軽減措置を継続せよ。⑯昨年の介護報酬改定による在宅介護事業者の課題を把握し、国に改善・支援を求めよ。⑰男性介護者、認知症家族の支援、高齢者虐待に関する啓発を工夫し、虐待防止を。

住みたい町・練馬へ アクティブな活動を！ 練馬区議会みんなの党(3人)

東日本大震災から2年が経ち、防災の重要性について考えさせられるなか「区民の安心安全」を掲げる区において、仮設建築物等の問題が判明したことに對し、組織として猛省を促すとともに法令順守と安全管理の徹底を求めます。

また、財政の硬直化が懸念されるなか、我が会派提案のP.S.導入で経費削減効果があったことを評価します。義務的経費が増加することを予測した財政運営をはじめ、安全

安心な環境維持をするため、生活保護の不正受給対策の強化、地域ニーズに合った避難拠点運営の見直し、災害時トイレの設置方法の改善、P.M.2・5の区独自の測定実施等を強く要望します。また、喫緊の課題である待機児童等の諸課題においては、子育て環境の良さにつながる先駆的な施策等を求めます。こういった重点項目を中心に「住みたい町・練馬」を目指した予算の審議、質疑を行いました。

13年度一般会計、国保会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4予算に反対する。

反対理由の第一は、区民生活を守る自治体本来の役割を放棄していることにある。

保育園や特養ホームの待機解消図らず、公契約条例や住宅リフォーム助成も実施せず、国保料を引き上げた。

法令順守は行政の基本だ。区施設建築物631棟が完了届なしの違法建築だ。調査報告を都に提出し違法事件全体を隠蔽。追及され違法責任の存在は認められた個人の責任は過去のことであり問えないとした。

しかし区長は30年前すでに区幹部の要職にあり責任逃れをするなら行政の長としての資

格はない。光が丘のことも発達支援センター改修工事で元光が丘五小当時の手抜き工事が明らかになった。壁は歪みコンクリート鉄筋にも建築基準法違反の疑い。この事実から631棟すべてに不正工事等の疑いがある。区長は質疑にもろくな答弁もせず無責任。ま

次世代にツケを遺さない区政に転換せよ 練馬区議会無所属(1人)

平成25年度一般会計および4特別会計予算に賛成。

①職員互助会への補助金投入を廃止せよ。②持ち家への住居手当を廃止せよ。③監査制度における独立性・専門性の向上に努めよ。④出張所の統廃合を。⑤練馬駅北口に入居予定の産業振興公社の意義、目的、効果に疑義あり。⑥高

今の福祉は、将来世代を犠牲にしているか 練馬刷新の会(1人)

国の経済情勢は、予断を許さない。持続可能な財政運営を求めよ。①年金・医療・介護・財政に

ついて、今の若年層は少子高齢化の影響を多大に受ける。区の財政運営で世代間の格差(若者ほど損をする)を少しでも緩和できるような施策を求めよ。

②男女共同参画は、結果平等ではなく、機会平等を目指せ。表せよ。

③国民健康保険も将来、若者が損をしないよう配慮を。④特定の業態だけ税金を使つて支援するべきでない。

⑤生活保護は現物支給も視野に入れるべきである。

⑥学力調査結果を学校別に公表せよ。



練馬区役所20階の展望ロビーにコンシェルジュとして登場したねり丸

平成25年度予算に対する各会派の態度

Table with columns for party names (自民, 公明, 民主無所属, etc.) and rows for budget items (一般会計, 国民健康保険事業, etc.). Legend: O for赞成, X for反対.